

地域の元気応援プロジェクト Bridging Community Development Project

空き家解体からはじまるサーキュラーデザインの実装

- 佐木島における空き家の解体とアップサイクルを通じて新たな空間資源を生み出すモデルプロジェクト -

The Red Dot School

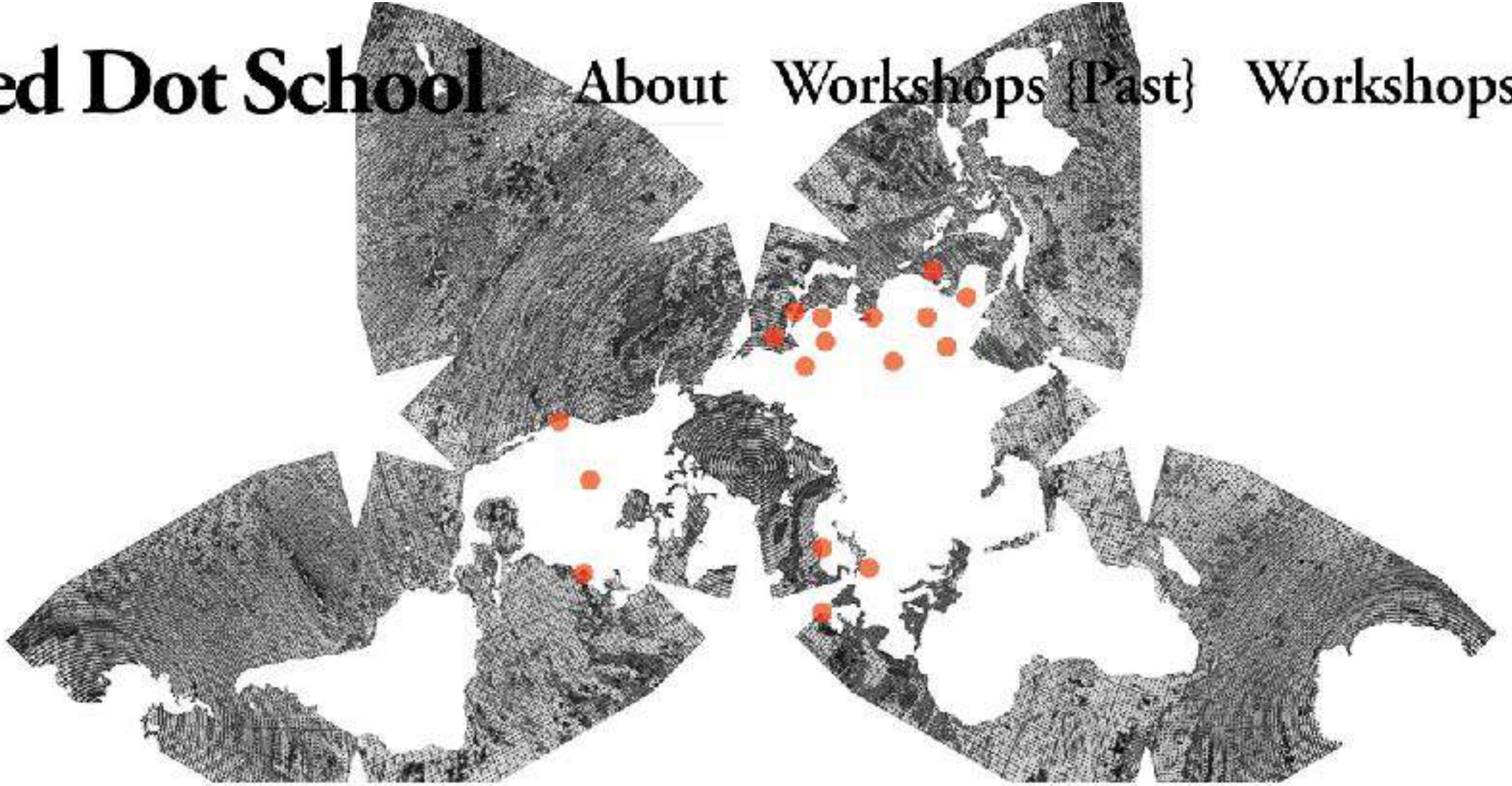
デザインを通じて 自由になる



広島大学大学院先進理工系科学研究科
建築学プログラム 角倉石垣研究室

Red Dot School

About Workshops {Past} Workshops



レッドドットスクールは、日本・アジア諸国・アメリカをはじめとする世界各国を対象に、新しい建築デザイン教育を提供します。オンライン・対面のプログラムを通じて、世界のクリエイティブをつなぎ、新旧のテクノロジーを探究し、未来を創造します

島での建築教育活動を通じた貢献

1. 鷺浦小学校との連携・教育の魅力化
2. 関係人口の創出
3. 国内外への情報発信
4. 島内空き家の活用





はじめに

三原市東町出身の河野直（こうのなお）と申します。つみき設計施工社という建築の会社の代表をしながら、東京大学で建築分野の研究や講義を行っています。2023 年より The Red Dot School（レッドドットスクール・一般社団法人設立準備中）という名前の「建築の学校」を佐木島にて立ち上げ、建築デザインの国際教育活動を開始しました。広島大学との連携を通じて、より多角的かつ専門的なアプローチをしていきたいと考えています。

三原市・佐木島を舞台にしたスクール

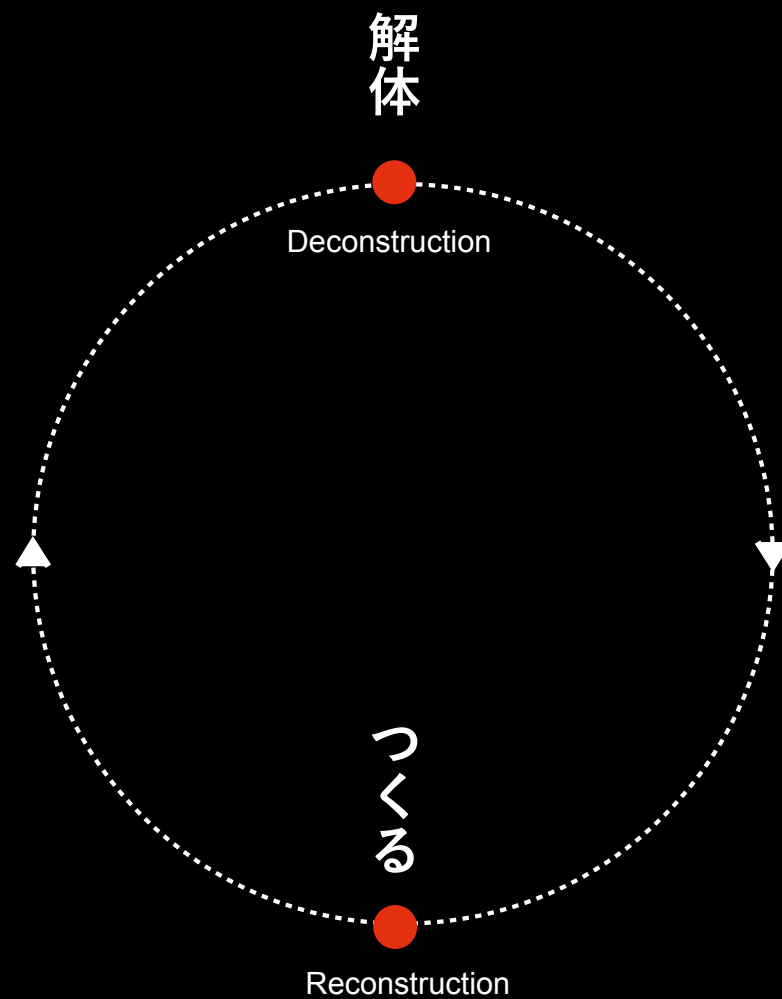
瀬戸内海に浮かぶ佐木島の穏やかな風景と暮らしは、世界で最も美しいものの一つです。一方、たった 60 年の間に急激な人口爆発と減少を経験し、超高齢化・空き家問題など、社会的課題の先進地であると捉えることもできます。これらは、これからの日本や世界が間違いなく直面していく課題であり、佐木島の未来を考え創造することは、日本と世界の未来の問題を先行して解決することでもあります。佐木島の美しい風景とコミュニティがサステナブルであるために、建築デザイン教育に何ができるか — これが私たちが活動を通して探求する最も大きな問いです。2023 年は空き家の解体とアップサイクルに着目し活動を展開します。

空き家解体からはじまるサーキュラーデザインの実装

- 佐木島における空き家の解体とアップサイクルを通じて新たな空間資源を生み出すモデルプロジェクト -

佐木島の空き家の中には、改修すれば使えるものもあれば、状態が悪く解体せざるを得ないものもあります。当活動では、後者の「解体を待つ木造空き家」に着目します。広島大学建築学プログラム（角倉・石垣研究室）と協力しながら解体工法を工夫し材を効率よく取り出す工法を探索します。解体によって、どの程度の状態のどの材料がどれだけ得られるかを分析し、アップサイクル材によってどんな空間資源生み出せるかを設計・構想します。当事業の中で、これらの一連の流れを、ワークショップを積極的に開催しながらモデルプロジェクトとして実施したいと考えています。また、木造建築・解体・アップサイクルに精通する専門家を現地に招聘し、知見を広げたり、地域社会への周知活動につなげていきたいと考えます。

解体と再構築



Slowly and together

対象：築70年の市営住宅



解体祭 2024

三原市と
一般社団法人 The Red Dot School との
建築学生教育プログラムに関する協定書



三原市



The Red Dot School

一般社団法人 The Red Dot School

三原市との連携包括協定 (2024.2月から継続)

- (1) 建築学生教育プログラム等の開催に関すること。
- (2) 建築、解体及びアップサイクルの研究及び教育に関すること。
- (3) 鷺浦小学校や地域との交流に関すること。
- (4) その他、本協定の目的を達成するために必要と認める活動に関すること。

①市営住宅の解体ワークショップ（5月）

・解体祭(5月21日-6月1日)に広島大学、東京大学、ハワイ大学、U.Cバークレーなどから参加

家解き（解体祭）



解体

①市営住宅の解体ワークショップ（5月）

- ・ 解体祭(5月21日-6月1日)に広島大学、東京大学、ハワイ大学、U.Cバークレーなどから参加



①市営住宅の解体ワークショップ（5月）

・解体祭(5月21日-6月1日)に広島大学、東京大学、ハワイ大学、U.Cバークレーなどから参加

解体



①市営住宅の解体ワークショップ（10月）

・解体祭(10月7日-21日)に広島大学、東京大学、京都大学、AAスクール、U.Cバークレー、トロント大学などから参加

解体



①市営住宅の解体ワークショップ（10月）

・解体祭(10月7日-21日)に広島大学、東京大学、京都大学、AAスクール、U.Cバークレー、トロント大学などから参加

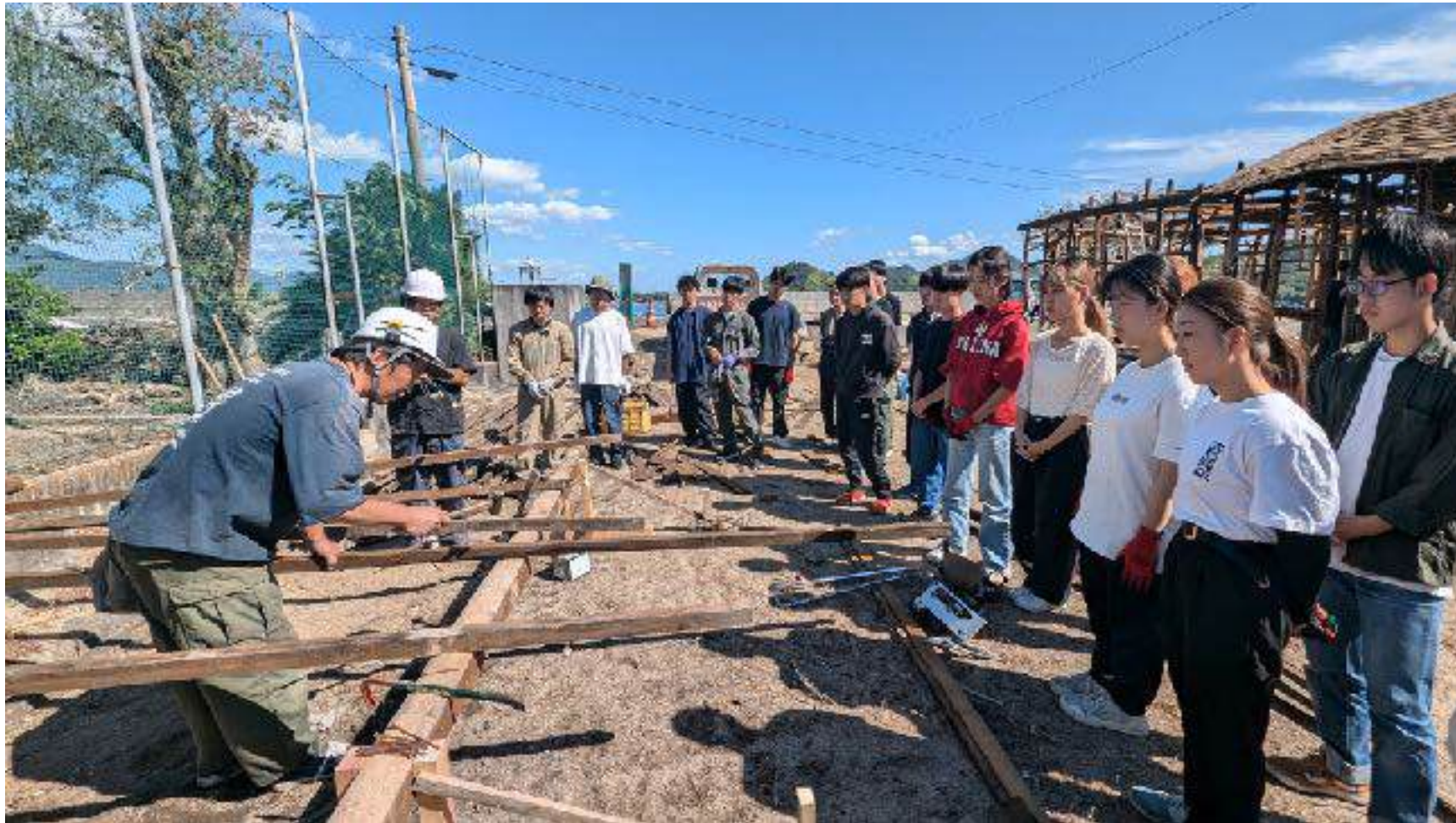
解体



①市営住宅の解体ワークショップ（10月）

・解体祭(10月7日-21日)に広島大学、東京大学、京都大学、AAスクール、U.Cバークレー、トロント大学などから参加

講習



②第一回 曳家祭

・解体祭(10月7日-21日)に広島大学、東京大学、京都大学、AAスクール、U.Cバークレー、トロント大学などから参加

移築



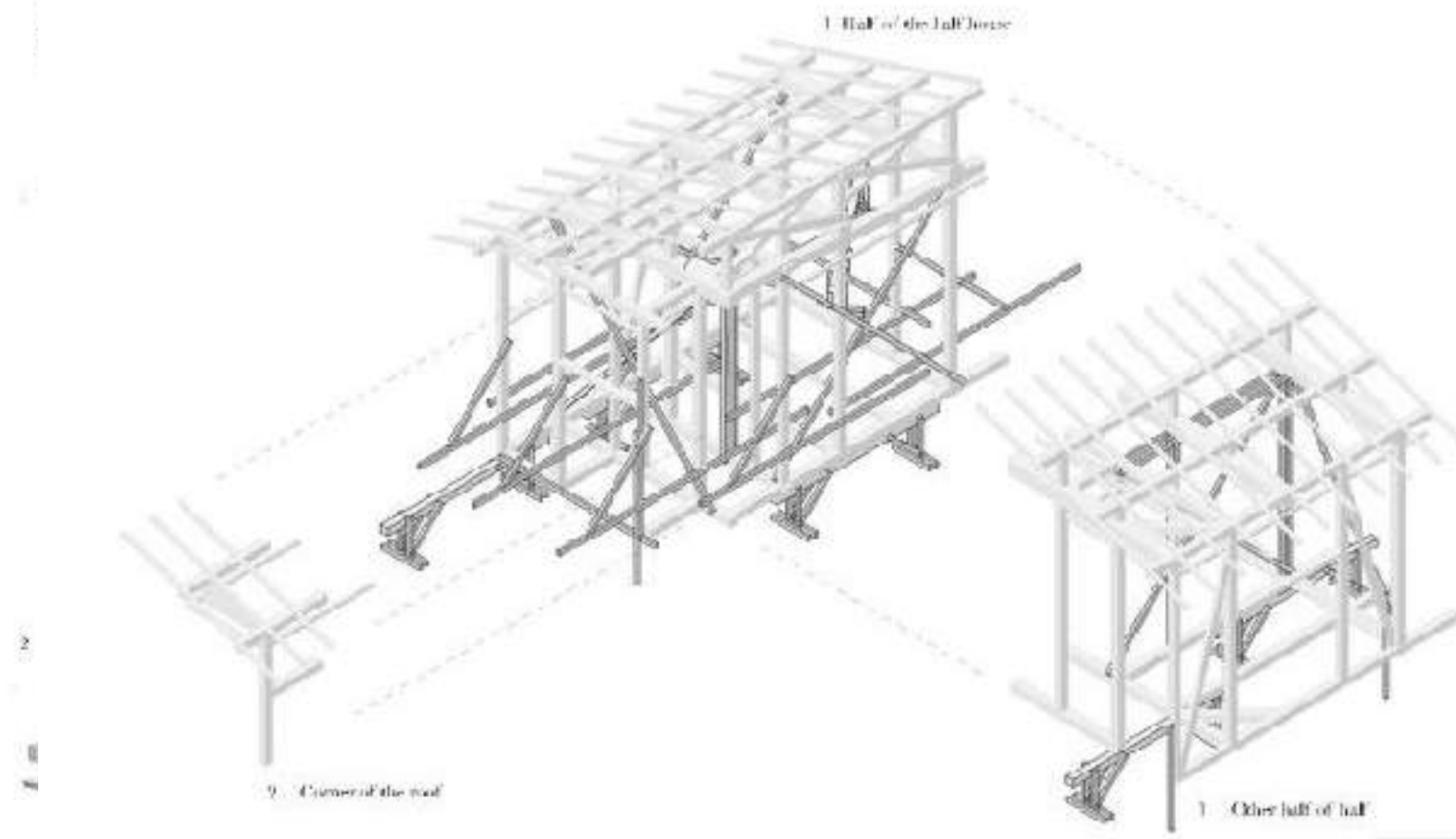
②第二回 曳家祭

・解体祭(10月7日-21日)に広島大学、東京大学、京都大学、AAスクール、U.Cバークレー、トロント大学などから参加



これ以上踏ん張れんと思ったときに、踏ん張らんといけんよ。

partitions, resulting in a flat, sloped roof.



2
1
3





2024.5



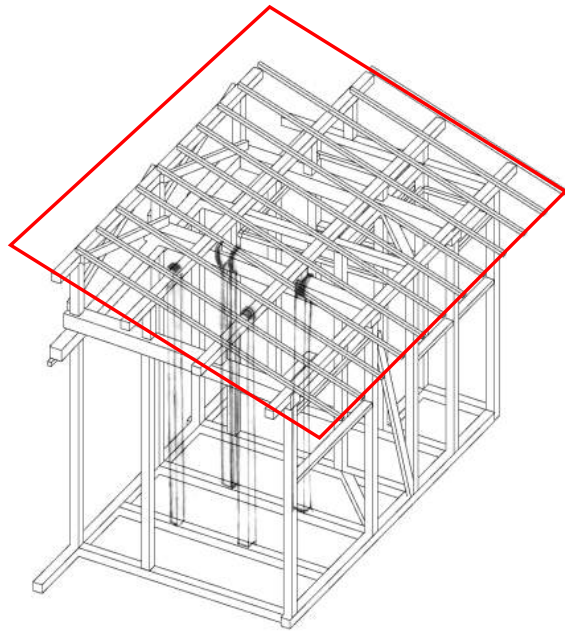
2025.3

移築

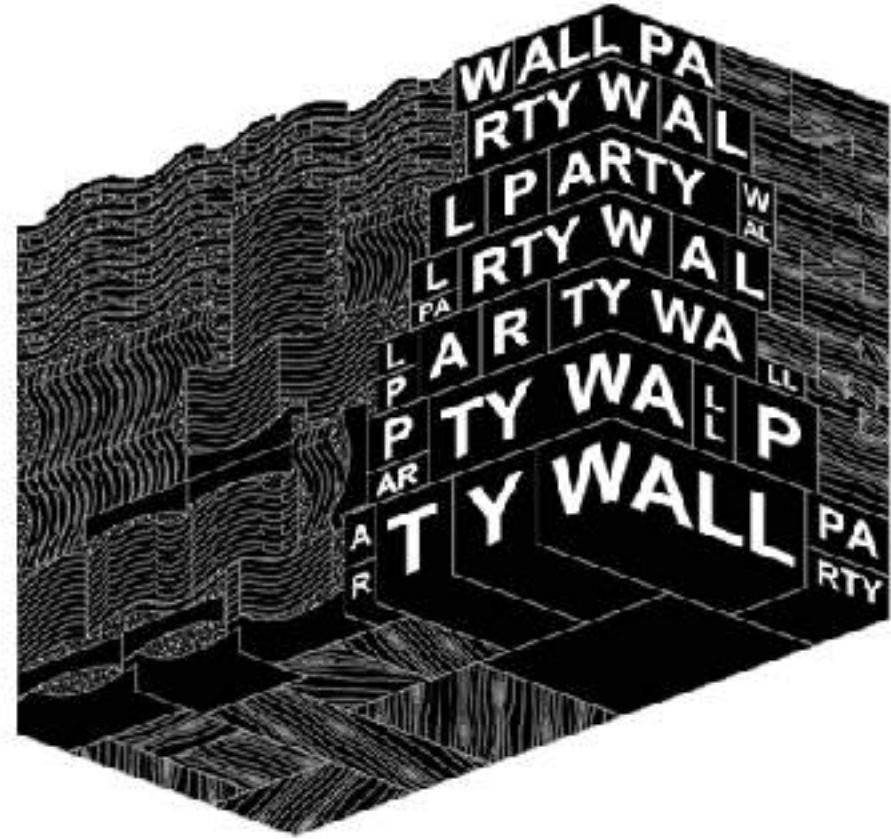


次の展開：アップサイクル ＜屋根＋壁＞をつくる

- ・ 2025年5月プログラム 5/26-6/8開催：日本・アメリカ・ノルウェーから17名が参加予定
(海外学生枠・日本学生枠、定員オーバーに)
- ・ 壁のモックアップの制作+曳家した構造物を東屋としてアップサイクル

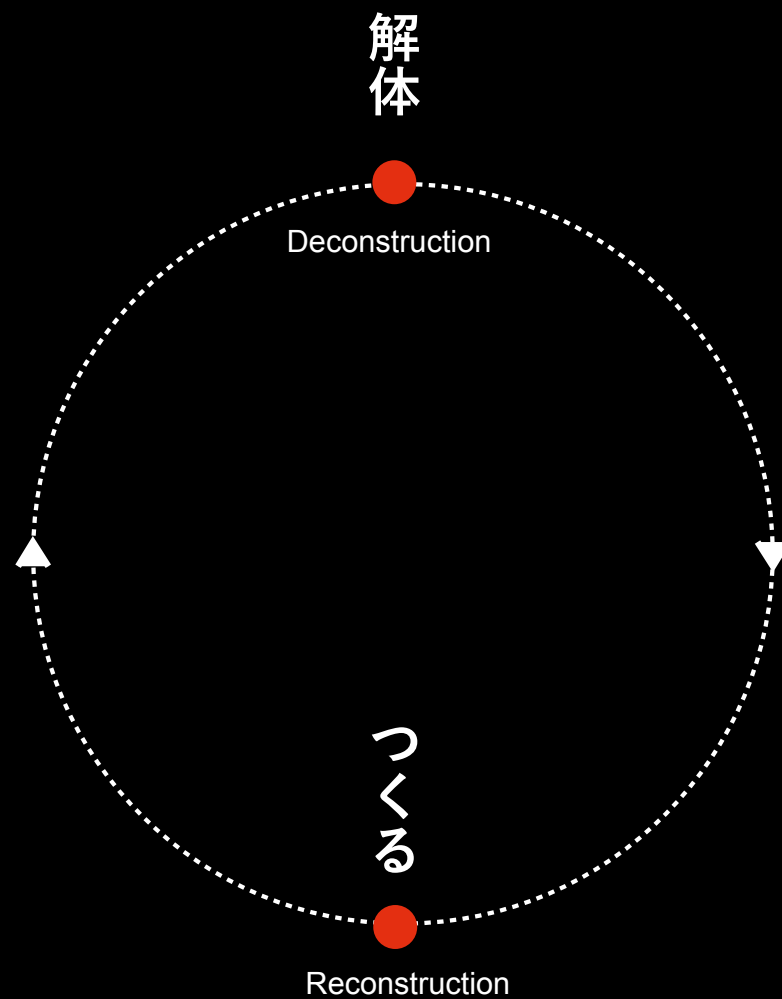


I want a roof.



→二件目の解体を完了し、アップサイクルプロジェクトも進行した2年目。
3年目はアップサイクルのプロセスに特に注力したい。

解体と再構築



Slowly and together

チーム力・施工力



最後に

- ・ 成果と課題
- ・ 地域の元気応援プロジェクトに参加してよかったところ
(大学／地域団体とジョイントして)

by NISHIMURA

(広島大学角倉石垣研究室修士)

